



PTMC
matchday program



2017
9.8 (fri)

VOL.04 第41回 総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント 準決勝

真の大学日本一へ



©JUFA

MIKASA

KIRIN
キリンビバレッジ



HOKOKU
ENGINEERING



ゴミは各自で
お持ち帰りください。

決勝戦も有料
観戦はバックスタンドのみとなります。



発行: 関西学生サッカー連盟
TEL 06-6268-6400
WEB <http://www.jufa-kansai.jp/>

Match Preview 試合の見どころ

ヤンマースタジアム長居

15:30 KICKOFF

Reported by 岡田浩幸(読売新聞社運動部)

筑波大学	VS	法政大学
------	----	------

準々決勝はともに苦しみながら勝ち上がった両チーム。準決勝も白熱した戦いが期待される。

筑波大学は準々決勝で先制を許したものの、FW11、中野誠也(4年)が2ゴール、MF9、三笥薫(2年)がアシストを記録するなど中心選手がきっちり仕事を果たした。時間とともに攻守のバランスも安定。ただ、主将のMF8、戸嶋祥郎(4年)は「1点取られてからエンジンがかかるのでは遅い。失点しないことで天皇杯も勝ち上がっており、改めて無失点にこだわりたい」と力を込める。

法政大学は阪南大学を相手に、前半途中までに2失点しながら、最後はPK戦までもつれた接戦を制した。勢いに乗って一気にゴールを奪いきる攻撃陣は迫力十分で、PK戦になっても「負ける気がしなかった」(GK12、吉田舜(3年))という守備陣も頼もしい。天皇杯16強入りの筑波大学がボールを支配しながら、法政大学が隙を突いてゴールをうかがう展開になりそうだ。

ヤンマースタジアム長居

18:00 KICKOFF

Reported by 高橋良輔(関大スポーツ編集局)

流通経済大学	VS	明治大学
--------	----	------

連覇を目指す明治大学と、2年前その明治大学にPK戦の末に敗れ、3連覇の夢を閉ざされた流通経済大学が激突する因縁の戦い。

明治大学は栗田大輔監督が「勝負どころで決めてくれる」と大絶賛したFW10、木戸皓貴主将(4年)の活躍が欠かせない。3試合連続無失点中のディフェンス陣にも注目だ。しかし、ここ8日で4試合目となる準決勝は、体力の消耗を層の厚さでカバーできるかがカギとなる。

一方の流通経済大学は、今大会最も勢いに乗っているMF10、ジャーメイン良(4年)のゴールに期待だ。中野雄二監督が「どうしても外せない選手」と一目置くMF5、守田英正(4年)のゲームメイクにも注目が集まる。しかし、準々決勝で退場となったDF26、関大和(1年)を欠く右サイドバックの代役が機能するかどうか、勝敗のカギを握る。

テレビ放送のご案内

放送局	放送日	放送時間
読売テレビ	9月10日(日)	深夜1:32~
日テレG+	9月24日(日)	13:30~
再放送	9月30日(土)	7:30~

※放送時間は変更になる可能性があります。大会プログラムP.6・7にも掲載しています。

関西学生サッカーに専用スタジアムを!!

関西学生サッカーの聖地づくりを目標に“未来・夢倶楽部会員”を募集して

います! 終身会費30,000円で、いつでも入会可能!



※未来夢倶楽部は当連盟主催・主管の全ての大会に無料で入場可能です。

入会案内は入場ゲート・受付にご用意しています!

関西学生サッカー未来・夢倶楽部
会員募集中!!



夢実現はわたしたちの合言葉



関西学生サッカー連盟公式SNS

- ① 試合前日には、公式facebookにて試合の見どころをご紹介!!
- ② 試合当日には、公式Twitterにて全会場の前半スコア&試合終了時スコアを投稿!!
※当日のメンバー表&公式記録は公式facebookにて投稿します。
- ③ 試合後の詳しい結果を公式facebookにて投稿!!

各公式サイトへはQRコードより読み取り、アクセスしていただけます。
大会情報盛りだくさんの関西学生サッカー連盟公式SNSをぜひご活用ください!

SNSアカウント一覧

facebook



Twitter



Match Review Result & Report

Reported by 岡田浩幸 (読売新聞社運動部)

筑波大学

vs

大阪体育大学

2017年9月6日(水) 15:30キックオフ
会場/ヤンマーフィールド長居 天候/曇 入場者数/620人

天皇杯で16強入りしている筑波大学が、今大会でも勝負強さを見せつけた。

先制点は大阪体育大学。16分、FW9、林大地(2年)が左サイドの敵陣深くまで切り込み、折り返したボールを中央のMF23、西田恵(2年)が蹴り込んだ。

その後も、球際で激しく体を寄せる大阪体育大学が攻勢だったが、筑波大学は慌てなかった。24分、中央でMF9、三笥薫(2年)からパスを受けたFW11、中野誠也(4年)が右足のシュートを決めて同点。さらに、33分には左から崩し、最後はMF15、長澤皓祐(3年)が頭で押し込んで勝ち越した。

後半も中盤で激しいぶつかり合いが続いたが、53分、筑波大学は左クロスに再び中野が打点の高いヘディングシュートを決めて、突き放す。2点を追う展開となった大阪体育大学はさらに攻勢を強めるがなかなかシュートまでもっていかず、61分にMF7、浅野雄也(3年)がPK決めて1点差に迫ったが、反撃はそこまでだった。

ここぞとばかり、一気に相手を突き放す集中力、終盤の相手の猛攻にも動じない冷静さなど、高い完成度を見せた筑波大学。それでもMF8、戸嶋祥郎(4年)は「最初はどういう形でやるのか、どこで奪うのかなどを統一できていなかった。しっかり課題を修正したい」と貪欲さを見せる。25年ぶりの頂点に向けて、慢心は一切ない。

筑波大学	3	2-1 1-1	2	大阪体育大学
24分 中野誠也(三笥薫・戸嶋祥郎)		得点 (アシスト)	16分 西田恵(林大地・田中駿汰)	
33分 長澤皓祐(中野誠也)			61分 浅野雄也	
53分 中野誠也(野口航・三笥薫)				



Reported by 岡田浩幸 (読売新聞社運動部)

法政大学

vs

阪南大学

2017年9月6日(水) 18:00キックオフ
会場/ヤンマーフィールド長居 天候/曇 入場者数/623人

ともに攻守の切り替えの速い両チーム。見応え十分の熱戦となった。

序盤に主導権を握ったのは、高い位置からプレスをかけて相手ゴールに迫る阪南大学。5分、左サイドから攻め、クリアしようと飛び出した相手GKとDFが交錯し、こぼれたボールをFW9、草野侑己(3年)が無人のゴールに流し込んで先制。その後もボールを支配し、24分には、ゴール正面やや左でボールを受けたMF10、山ロー真(4年)のミドルシュートがゴールに突き刺さり、2点目を挙げた。

法政大学はカウンターなどで好機を作るが、なかなか得点を奪えない。そんな中で、選手が「あれが大きかった」と口をそろえたのが、前半終了間際、左からのクロスにダイレクトで合わせたMF8、紺野和也(2年)のゴールだった。

GK12、吉田舜(3年)は「0-2と1-2では全然違う。あれでいけると思った」。言葉通り、後半は一転、法政大学のペースとなり、63分にはFW20、上田綺世(1年)が右足で、70分には再び上田がヘディングでゴールを挙げて、ついに逆転した。

しかし、阪南大学も諦めない。試合終了かと思われた後半アディショナルタイム、分厚い攻めから最後はDF2、真瀬拓海(1年)が右足で蹴り込み、土壇場で同点とした。

意地と意地のぶつかり合い。PK戦の末に法政大学が勝利したが、阪南大学も持ち味の高い技術と粘りを発揮し、大会を彩る好ゲームとなった。

法政大学	3	1-2 2-1 0-0 0-0 4 PK 3	3	阪南大学
45+1分 紺野和也(黒崎隼人)		得点 (アシスト)	5分 草野侑己(山口拓真)	
63分 上田綺世(末木裕也)			24分 山ロー真 (脇坂泰斗・重廣卓也)	
70分 上田綺世(武藤友樹)			90+3分 真瀬拓海	



Match Review Result & Report

Reported by 高橋良輔(関大スポーツ編集部)

常葉大学浜松キャンパス

vs

明治大学

2017年9月6日(水) 15:30キックオフ
会場/J-GREEN堺・メインフィールド 天候/曇 入場者数/261人

明治大学はボールを支配しながらもゴールが遠い展開の中、勝負どころできっちりと得点。粘る常葉大学浜松キャンパスの追い上げを振り切って、3年連続ベスト4進出を決めた。

立ち上がりから両大学一歩も譲らない一進一退の攻防だった。常葉大学は、FW9、濱田駿(4年)、MF10、土井智之(2年)がチームをけん引。両チームともに激しい球際の攻防を見せ、前半だけでイエローカードが3枚飛び出す展開になった。

両者無得点で迎えた後半は、終始明治大学ペース。足元の細かいパス回しでボールを支配した。DF25、森下龍矢(2年)がサイドから仕掛け、FW26、中川諒真(2年)は何度もゴール前に顔を出してチャンスを演出。しかし、両大学ともにゴール前での迫力を欠き、時計の針が進んだ。迎えた87分、1点が勝敗を分ける展開の中ついにゲームが動いた。ここまでパスの起点としてチャンスメイクを続けたMF6、柴戸海(4年)が、右サイドからグラウンダーのクロスを供給。これをペナルティーエリア内で待ち構えていたストライカーFW10、木戸皓貴(4年)がダイレクトで合わせてついにゴールネットを揺らした。終了間際に主将が劇的ゴールを挙げて明治大学が勝利。連覇に向け、勢いが加速するゲームになった。

常葉大学浜松キャンパス	0	0-0 0-1	1	明治大学
		得点 (アシスト)	87分 木戸皓貴(柴戸海)	



Reported by 高橋良輔(関大スポーツ編集部)

東海学園大学

vs

流通経済大学

2017年9月6日(水) 18:00キックオフ
会場/J-GREEN堺・メインフィールド 天候/曇 入場者数/417人

ユニバーシアード大会ファイナルで決勝ゴールを決めたMF10、ジャーメイン良(4年)が2得点の大暴れ。オウンゴールで失点するも、流通経済大学が盤石な試合運びでベスト4に駒を進めた。

前半から試合は動いた。序盤からボールを支配した流通経済大学が15分に先制。コーナーキックから相手のマークをうまくかわしたジャーメインが、高い打点からのヘディングシュートをゴール右隅に決めた。幸先良く先制して流れに乗り、その後も10分足らずで再び得点。この日、体のキレ味が抜群だったジャーメインが2得点を挙げ、チームをけん引した。しかし、38分にセットプレーの攻防からオウンゴールを許して1点差。この得点で東海学園大学が流れを取り戻して前半を折り返した。

後半は、緊迫した一進一退の攻防になった。東海学園大学はMF11、榎本大輝(3年)が積極的にドリブルを仕掛け、MF14、武田拓真(4年)が何度もゴール前を脅かす。しかし、流通経済大学はDF3、田中龍志郎(4年)、DF13、小野原和哉(3年)の両センターバックを中心としたディフェンスに、セカンドボールへの対応が光って東海学園大学に付け入る隙を与えなかった。前半の打ち合いとは一変した展開も、最後まで守り切って勝利を収めた流通経済大学。連覇を成し遂げた2014年以来的決勝進出が見えてきた。

東海学園大学	1	1-2 0-0	2	流通経済大学
38分 オウンゴール		得点 (アシスト)	15分 ジャーメイン良(小池裕太) 23分 ジャーメイン良	



Official Goods

第41回 総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント グッズ販売！

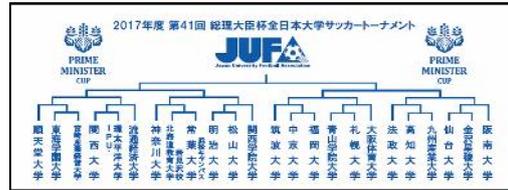
◎ユニフォーム型ストラップ



全24チーム分販売！
売り切れ御免！

販売価格 500円

◎記念タオル



販売価格 700円

◎公式プログラム

販売価格 1000円



販売は各会場入場ゲートにて。
ご来場の記念にぜひお買い求めください！

第41回 総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント 広報企画！

トモニタタカオウ企画

トモニタタカオウ企画として出場校の選手やスタッフたちが書いた「応援をしてくれる仲間や家族、恩師などに向けてのメッセージ」を関西学生サッカー連盟公式Google+アカウントにて公開しています！是非ご覧ください！



第41回 総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント 勝敗予想企画！

試合観戦で素敵な商品をGETしよう！！
・勝敗予想企画でマンダム商品が当たる



■勝敗予想

応援するチームの勝利を予想して
景品を当てよう！
試合開始前に勝敗予想用紙を
勝敗予想BOXに入れてね！



TICKET

お買い求めについて

チケットぴあにて販売中！ (準決勝より有料)

チケットぴあ
(Pコード 684-872)

	前売り	当日
大人	¥800	¥1,000
中高生	¥300	¥400

※試合会場でもお買い求めいただけます。お買い求めは入場ゲート横物販コーナーにて。



禁煙・ゴミの持ち帰りに
ご協力お願いします。



好プレーに

CLAP

関西学生サッカーファンクラブのご案内

関西学生サッカーを盛り上げるため、選手たちを熱くサポートしよう！

◎会員特典

- ① 関西学連主催・主管大会の入場無料。
- ② 関西学連主催・主管大会のプログラム・チケットの送付。
- ③ ファンクラブニュース、年10回程度発行。

【お申込み】

下記の宛先に顔写真(2×3cm)2枚と年会費(4000円)、「氏名・住所・電話番号・生年月日・年齢・職業・応援している大学・選手」をご記入の用紙を同封し、現金書留にてお申込み下さい。

〒541-0059 大阪市中央区博労町1-4-10 博労町エステートビル601
関西学生サッカー連盟「ファンクラブ入会」係 まで

